



日本一の、いや世界一の女性落語家
笑いで健康を届けます

かがみ 加賀見真美さん(58歳)日高町久斗



9月27日、福井県小浜市で開催された「第8回ちりとしてちん杯・全国女性落語大会」で第1位に当たるグランプリ「ちりとしてちん大賞」に輝いたのが加賀見真美(芸名・尼乃家河鹿)さんです。

加賀見さんと落語との出会いは大学のサークル。先輩に見た目は悪いが良い声で鳴く「カジカガエル」から命名されたことを、今も落語のまくら(本題への導入部)で使い、お客さんの心をつかんでいます。仕事や家事、子育てなどで忙しく、落語をやめたい時期

もありましたが、第1回の同大会で2位に当たる審査員特別賞を受賞し、周りから評価され出したところから「お客さんの笑いや反応、落語の間を楽しくめるようになった」と振り返ります。

プラザ寄席「ふれ愛亭」(豊岡市民プラザ)などに定期出演する他、PTAや健康教室、敬老会などに出演。「笑って健康になりましょう!!」と明るく楽しい落語で、会場を沸かせています。出演依頼は、たんだん落語会まで☎079-1662-1684

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲出石高校書道部によるパフォーマンスで幕が上がった祭り

しほの宝まつり

地域の宝“人”の力で、まちおこし!

11月1日、日本・モンゴル民族博物館駐車場で第4回「しほの宝まつり」が開催され、地域住民ら多くの来場者でにぎわいました。

資母の埋もれた地域の宝“人”の力で、地域を盛り上げようと始まったこの祭り。屋台やフリーマーケット、自慢の農産物の直売などが行われました。ステージイベントでは、出石高校書道部によるパフォーマンスで幕が上がり、演歌歌手よりうまい!!「演歌コンサート」など、さまざまな演出で盛り上がりました。

地域づくりの会・しほ会長の霜倉和典さんは「このまつりで、資母の各世代の頑張りや、人と人のつながりをみんなで確認したい」と語ります。

殿さんそば新そば祭

おかげさまで10周年!

10月25日、日高町殿で、殿さんそば新そば祭が開催されました。

村おこしのための地域創生事業の食材供給施設として、10年前に整備された殿さんそば。開店以来「無農薬、有機肥料で作った地元産のそば粉による10割そば」にこだわっています。

会場では新そばが格安販売された他、新米や新鮮野菜などの地元特産品販売、ぜんざいや新米おにぎりなどのバザー、豪華景品付き餅まき大会が行われました。

夫婦で訪れた松岡喜代子さん(日高町野)は「毎年楽しみにしています。殿さんそばのコシと香りが好きです」と新そばを楽しんでいました。



▲新そばを楽しむ子どもたち

